

平成22年1月4日

報道各位

敦賀市福祉保健部介護保険課

職域を対象とした「認知症サポーター養成講座」の開催について

認知症を地域で支援する体制の構築を推進するため、認知症高齢者と関わる職域（金融機関、商店、交通機関等）の皆さんに対してみだしの講座を開催します。

職域において適切な対応ができるよう、認知症に対する正しい知識や正しい対応方法を理解していただき、認知症の人や家族を温かく見守る「認知症サポーター」として支援をいただくことを目的とした講座です。

なお、受講者には認知症サポーターのシンボルグッズである「オレンジリング」を交付します。

記

- 1 開催日時 平成22年1月21日（木） 午後2時から4時まで
- 2 開催場所 あいあいプラザ 2階 ふれあいホール
- 3 対象者 職域関係者100名程度
- 4 内 容 「認知症サポーター養成講座」
・認知症の正しい知識と職場での適切な対応方法について
- 5 講 師 敦賀温泉病院 院長 玉井 顯 氏
全国認知症キャラバンメイト推進委員 高島 久美子氏

問合せ先：介護保険課包括支援係 高木

TEL 22-8181 内線543

(参考)

認知症サポーターとは

「認知症サポーター養成講座」を受けた人が「認知症サポーター」です。

とくに認知症サポーターにはなにかをとくべつにやってもらうものではありません。認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらいます。そのうえで、自分のできる範囲で活動できればいいのです。たとえば、友人や家族にその知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努める、隣人あるいは商店・交通機関等、まちで働く人として、できる範囲で手助けをする、など活動内容は人それぞれです。

また、サポーターのなかから地域のリーダーとして、まちづくりの担い手が育つことも期待されます。なお、認知症サポーターには認知症を支援する「目印」として、ブレスレット(オレンジリング)をつけてもらいます。この「オレンジリング」が連繋の「印」になるようなまちを目指します。